

議 事 録

- 1 会議の名称 平成27年度第2回水戸市都市交通戦略会議利用促進部会
- 2 開催日時 平成27年10月29日(木) 午後1時30分から午後3時15分まで
- 3 開催場所 水戸市議会臨時庁舎2階 全員協議会室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 茨城大学工学部都市システム工学科 熊澤 貴之
(名簿順) 東日本旅客鉄道(株)水戸支社総務部企画室 小川 郁夫
鹿島臨海鉄道(株) 海野 富夫
茨城交通(株) 飛田 潔
関東鉄道(株) 本多 佳夫
関東グリーンバス(株) 長谷川 貞仁
ジェイアールバス関東(株)水戸支店 佐藤 亮
(一社)茨城県ハイヤー・タクシー協会 鬼澤 秀通
水戸市住みよいまちづくり推進協議会 大関 茂
公募市民 米倉 彩乃
公募市民 根本 貴彬
公募市民 野原 香里
国土交通省関東運輸局茨城運輸支局 飯田 孝志(代理)
茨城県企画部企画課 川上 敬一
水戸市市長公室 沼田 誠(代理)

※代理出席2名, 欠席2名
 - (2) 委託事業者 【一般財団法人計量計画研究所】
主任研究員 秋元 伸裕, 研究員 高砂子 浩司, 研究員 稲原 宏
 - (3) 事務局 【水戸市市長公室交通政策課】
課長 須藤 文彦, 課長補佐兼係長 大嶋 実,
主幹 村石 俊弘, 主幹 小林 健典
- 5 会議次第
 - (1) 開 会
 - (2) 議 題
 - ア 施策体系及び重点施策の事業概要について
 - イ 水戸市公共交通基本計画の内容について
 - ウ 意見交換
 - (3) その他
 - (4) 閉 会

6 配布資料

- (1) 平成27年度第2回水戸市都市交通戦略会議利用促進部会資料
- (2) 水戸市公共交通基本計画検討資料

7 内 容

	<p>※水戸市都市交通戦略会議規約第9条第4項に基づき、部会長が進行を務めた。</p>
	<h3>1 開 会</h3>
部会長	<p>【部会長あいさつ】</p> <p>今年度2回目の利用促進部会となります。今年度、水戸市公共交通基本計画をまとめていくに当たりまして、利用促進部会は今回が最後の開催となり、きたんのないご意見をいただいきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。</p> <p>まず、本日の出席者数について事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>本日は、定数17名中15名の委員の方に出席または代理出席をいただひており、委員の過半数の出席をいただひています。</p>
部会長	<p>事務局からの報告のとおり、過半数の出席であるため、水戸市都市交通戦略会議規約第7条第2項の規定を準用し、本会議は成立していることをご報告します。</p> <p>また、本日の会議の議事録につきましては、水戸市ホームページ上で公開する前に各委員宛て送付の上、ご確認いただきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。</p>
	<h3>2 議 題</h3>
	<h4>(1) 施策体系及び重点施策の事業概要について</h4> <p>[部会資料1～4ページに基づき、事務局から説明]</p>
部会長	<p>それでは、事務局から説明がありました「施策体系と重点施策の事業概要」につきまして、ご意見等をいただきたいと思ひます。</p> <p>特に、施策番号⑧から⑩の利用促進に係る重点施策について、ここに挙げられているもので十分かどうかという視点から、ご意見等をいただきたいと思ひます。</p>
委員	<p>「車両の高度化」とは、どのようなイメージの事業なのでしょう。</p>
事務局	<p>現在、路線バスは大型バスや中型バスを中心に運行されていますが、路線の輸送量に応じて、小型のバス、又は連節バスのような輸送力を有する車両の導入を検討するものです。ノンステップバスのように福祉型車両への対応ということだけではなく、車両のサイズを含めての高度化ということです。</p>
委員	<p>ノンステップバスは、移動空間のバリアフリー化にもつながる話ですね。移動空間というのは、車両の中なのか、それとも外なのでしょう。</p>
事務局	<p>ノンステップバスは、移動空間のバリアフリー化にもつながる話ですが、「車両の高度化」という重点施策では、主に車両について記載しています。</p>
委員	<p>エリアⅠからエリアⅢはどのように区分しているのでしょうか。</p>

事務局	<p>前回までの資料でお示ししているところですが、エリアⅠは中心市街地である都市核、エリアⅡは都市核と連続した市街地、エリアⅢは郊外部である主に市街化調整区域の三つに区分しています。そして、それぞれの区域に応じた公共交通サービスを提供していくこととしています。</p>
委員	<p>「新たな移動手段の導入」について、モデル地区で実施すると記載されていますが、どこで実施するのでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的には、エリアⅢにおける、路線バスが運行していない公共交通空白地区で実施することを想定しています。場合によっては、エリアⅠやエリアⅡの公共交通が利用できない地域が対象になる可能性もあります。</p>
委員	<p>この事業は来年度から実施するという事でよろしいのでしょうか。</p>
事務局	<p>前回お示しした資料では、平成28年度は検討期間としていました。現在、市では総合計画の3か年実施計画を固めている段階で、本事業の実証実験につきましては、1年前倒しをして進めるという意味決定が図られようとしていることから、そちらと整合性をとり、来年度中に実施していきたいと考えています。</p>
委員	<p>現段階で、記載するのは難しいのかもしれませんが、各重点施策の達成度はどのように評価するのでしょうか。せっかく環境を整えても、乗る目的がなければ、公共交通は利用されませんので、何かしら乗らざるを得ない状況を作り出すことも必要であると思います。</p>
部会長	<p>例えば、まちなかにおいては、民間の駐車場が増えており、駐車料金も利用しやすい状況となっています。このような状況に規制をかけていくことによって、自動車から公共交通への転換を図っていくということも1つの方法としてあると思います。</p>
委員	<p>資料2ページには、基本施策に基づく施策の具体例として「駐車場環境の見直し」が記載されていますが、どのようなことをイメージしているのでしょうか。</p>
事務局	<p>中心市街地でコインパーキングが増えている中で、自動車でのアクセスが便利になっており、公共交通の利用促進と相反する状況になっています。このようなことから、駐車場を作りやすい環境を少し変えてみるという、まちづくりに少し踏み込んで、公共交通の利用を促進していくことが趣旨になっています。ただ、当部会では、現在のところ、重点施策に位置付けていくというところまでには至っていません。</p> <p>今回の議論の中で、このような施策にも取り組んで行くということになりましたら、重点施策に位置付けることは可能であると考えています。</p>
委員	<p>「バス停留所の見直し」について、水戸駅から大工町までの区間は、バス専用レーンが整備されており、以前と比較するとバスの走行環境は向上していますが、裏通りに入ると、バスベイが設置されていないということもあり、バス停での乗降の際に、交通渋滞が発生してしまうことがあります。走行速度も速くありませんし、自動車のドライバーからは、路線バスは邪魔だと思われると思います。バスベイの整備なども、この施策の中に入るのでしょうか。</p>
事務局	<p>この施策は、「分かりやすい公共交通」という基本方針に位置付けていますので、主にバス停の分かりやすさを追求するという施策になっています。</p>

委員	<p>ご意見をいただいた件は、基本方針1の「使いやすい公共交通」に含まれてくる事項であり、引き続き、交通体系部会におきましても検討していきます。</p> <p>さきほど、環境を整備しても、目的がないと公共交通を利用しないのではないかというご意見がありましたが、バス事業者は通勤・通学によって成り立っており、勤務先や学校に行くという目的のために、路線バスを利用いただいています。</p> <p>今後、継続的に路線を維持していくためには、それ以外の方をどのようにして取り込んでいくのかということが重要になってきます。水戸市は商業都市でありますから、中心市街地活性化策との連携を大切にしてほしいと思います。</p>
部会長	<p>重点施策に位置付けていくかどうかということはあると思いますが、市役所内部の連携はもちろん、中心市街地活性化に係る施策との連携を大切にしてほしいというご意見をいただきました。</p> <p>基本計画の本編では、記載することになる事項と考えますが、事務局でいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>基本方針3に「まちづくりを支える公共交通」があり、「歩いて楽しめるまちなか交通の実現」を基本施策として「都市景観に配慮したバス停留所施設の改善」、「コミュニティサイクル等の整備」、「国道50号の有効活用の検討」の三つを位置付けているところです。どちらかというところ、公共交通の環境を整備することで、まちなかに人が集まるという側面が強い内容になっていますので、地元の商店街等と連携することによって公共交通の利用を促進していく施策が必要ということであれば、それらの施策についても検討します。</p>
部会長	<p>市役所内部の他部署や関係組織と連携して中心市街地を盛り上げていく施策を実施していくことも大切ですので、ぜひ検討していただきたいと思います。</p> <p>また、さきほどの話に戻ってしまいますが、まちなかの駐車場環境の見直しについての施策を重点施策に位置付けた方がいいと思うのですが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>駐車場を規制するよりは、路線バスの運賃を見直し、駐車料金よりも路線バスの運賃が安くなれば、公共交通を利用する人が増えると思います。</p>
部会長	<p>路線バスの運賃を見直して、バス事業者に負担を求めるだけでは、苦しいと思います。運賃が安ければ利用するということがあります。できることはサポートし、公共交通を守り育てることがあっていいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>中心市街地の活性化につきましては、これまでも様々な機関が主体となって取り組んできたところですが、それでも、駐車場が増えているという事実がありますので、この交通会議の施策一つで何とかなるものなのではないでしょうか。</p>
部会長	<p>すぐには何とかならないかもしれませんが、ポリシーとして入れていくということがあってもいいと思います。</p>
委員	<p>昨年度の第1回目の全体会議の際に、市長の挨拶で、まちなかの駐車場について話されていたことは、忘れないようにしています。</p>
委員	<p>駐車場を規制する施策について触れることは悪いことではないと思いますが、駐車場を減らすことで、まちなかにおける利便性が低下し、大きな駐車場を備えた郊外の商業施設にさらに人が集まり、より郊外化が進んでしまうということも</p>

	<p>あるのではないのでしょうか。</p> <p>中心市街地の駐車場を規制することで、公共交通を選んでもらえるようになるという施策は、具体的にどのようなものが想定されるのでしょうか。</p>
部会長	<p>公共交通だけでは解決しない問題について、他部署との連携、まさに都市計画との連携という話になってくると思います。駐車場環境を見直すということは、都市計画の中で考えていかなければなりません。ここで、重点施策に位置付けることで、他部署と連携して考えていくことになりますので、そのような意味では進歩したことになるのではないかと思います。</p>
委員	<p>「共通乗車券の導入」に関連するのですが、バス事業者においてＩＣカードを導入しているところですが、共通のＩＣカードシステムについて、どのようにお考えなのでしょうか。</p>
事務局	<p>ＩＣカードは、ＪＲとジェイアールバス関東ではＳｕｉｃａが使えます。また、関東鉄道では、10月1日からＰＡＳＭＯが導入され、茨城交通では、12月から「いばっぴ」というハウスカードが導入されます。それぞれの事業者の企業努力により導入されている状況です。水戸市内の全ての事業者でＩＣカードが共通して利用できるようになるのは、時間がかかると思いますので、現在は、周遊切符等の券面を共通で利用できるようにすることを想定しています。</p>
委員	<p>先ほど、駐車場環境についての意見がありましたが、一方で、「使いやすい公共交通」の基本施策に基づく施策の具体例として、パーク＆ライド用駐車場の整備がありますが、これらの施策には整合性があるのでしょうか。</p>
部会長	<p>駐車場環境の見直しは、まちなかのコインパーキング等をある程度規制するという施策です。パーク＆ライド用駐車場の整備は、バス路線が枝分かれした先の郊外部等に、拠点となる駐車場を設けて、そこからまちなかに向かうときは、公共交通を利用するという施策なので、これらの施策の整合性がとれないということはないと思います。</p>
事務局	<p>パーク＆ライド用駐車場の整備につきましては、現在のところ、重点施策に位置付けていません。11月6日の交通体系部会での協議の結果、重点施策として位置付けることになるかもしれませんが、その際は、駐車場を規制するという意見と不整合にならないように検討したいと考えています。</p>
委員	<p>現在、利用促進部会における重点施策として⑧から⑯までの9個の施策が位置付けられていますが、これ以上増やすと、施策の実現性ということからも、あまり議論を深めることができなくなる可能性が考えられますので、私はこのままでよいのではないかと思います。</p>
委員	<p>パーク＆ライド用駐車場の整備につきまして、来年度からモデル地区で新たな移動手段を導入するという事なので、タクシーをフィーダー系の移動手段として活用していただき、駐車場に待合機能を設置することで、利用率を確保することができるのではないのでしょうか。</p>
部会長	<p>交通結節点となる拠点の作り方ということですよ。とても大切な視点であると思います。</p>
委員	<p>エリアⅢの区域にそのような施設を確保することで、利便性が高く、使い勝手のよいものになるのではないかと考えております。</p>

部会長	<p>交通結節点の整備ということになると思いますので、このような視点も事務局では検討してほしいと思います。</p>
委員	<p>市長は政策の中で、コンパクトシティを掲げています。その実現に向けまして、新たな市民会館を中心市街地に整備する計画が進んでいますが、公共交通でのアクセスをきちんと確保することが重要であると考えています。</p>
部会長	<p>計画書の本編では、対応策として具体的などころまでは至っていないかもしれませんが、新たな市民会館への公共交通でのアクセスについて、記載している箇所があります。</p>
委員	<p>商店街による運賃の一部助成があると、利用者としては助かると思います。また、共通サインシステムやインフォメーション施設の整備についても、非常に重要であると思います。これからは、外国人の観光客にも対応できるようなものも考えていく必要があります。</p>
委員	<p>他の組織との連携や中心市街地の活性化に向けた施策についても、重点施策に位置付けた方がいいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>中心市街地の活性化についての意見が多く出ているところですが、この場合は公共交通について考える場だと思えます。もちろん不可分なところもありますが、そのような領域まで踏み込むことによって、公共交通の部分が混乱することになるのではないかと思います。現状で、公共交通がどのような状態にあって、それをどのような状態にしていくのかということについて、整理していくべきであると考えます。</p> <p>中心市街地の活性化につきましては、水戸市の総合計画や中心市街地活性化ビジョン等に位置付けていますので、当然、市として取り組んでいくものです。公共交通基本計画においても、それらを念頭に置きながら施策を進めていくとのことですので、この段階で、そういったことまで議論し始めてしまいますと、出来上がった計画自体が分かりにくいものになってしまう可能性があると思いますので、もう少し整理した方がよろしいのではないかと思います。</p>
委員	<p>路線バスは、郊外部では通勤・通学時間帯のみ運行しているような路線もあります。このような路線は実態として、買い物等の日常生活では利用できません。確かにまちなかにおいては、バス路線は充実していますが、郊外部においては、そのような状況にあるということを確認してほしいと思います。</p>
部会長	<p>まちなかと郊外部では、取組内容が異なってくるものだと思います。それが3エリア型の考え方ですし、重点施策においても、「新たな移動手段の導入」などはそのようなことを見据えてのものだと思います。</p> <p>重点施策については、このままでいいという意見もありましたが、駐車場環境の見直しやパーク＆ライド用駐車場の整備、さらには交通結節点の整備を重点施策に位置付けてはどうかという意見もありましたので、事務局で再度検討してもらうことにしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
部会長	<p>異議なしとのことですので、そのようにしたいと思います。</p>

<p>部会長</p>	<p>(2) 水戸市公共交通基本計画の内容について [資料「水戸市公共交通基本計画検討資料」に基づき、事務局から説明]</p> <p>事務局から説明のあった検討資料は、計画全体の方向性を委員の皆様を示すものです。委員の皆様から意見をいただきながら、内容の充実を図り、次回の水戸市都市交通戦略会議には計画の素案として提出していきます。</p> <p>各章ともまだまだ記載が不十分ですが、そのような中でも、このような視点を加えてはどうかという意見や質問等をいただきたいと思います。</p> <p>さきほど検討いただきました重点施策につきましては、35ページからの第4章に記載されています。</p>
<p>委員</p>	<p>これまでに示されていない資料もあります。最も大切なのは、市民がどのような点を不便だと思っているのかという点であり、例えば17ページの図は、今回新たに作成されたことと思いますが、このように新たに出てきた課題を施策や対応策にどのように反映させていくのでしょうか。</p> <p>今後、交通事業者のヒアリングを行っていくということも聞いていますので、計画の策定過程で新たに書き加えていくということもあるのでしょうか。</p>
<p>部会長</p>	<p>今回の検討資料は、方向性を示しているだけです。例えば、17ページの図につきましては、感覚的には分かっていたものを基本計画としてまとめるに当たり、客観的なデータをもとに図で示しているということです。これまで議論してきた課題やその解決策と大きく乖離することはないと思います。</p> <p>今後、分析を進めていく中で、新たな課題が出てきて、その対応策等があった際は、第4章の「重点施策のプログラム」に他都市の事例も含め、随時、書き込んでいき、水戸市にとってどのような対応策がいいのかということを示していくことになると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>第4章の重点施策に「車両の高度化」があり、連節バスの導入を検討していくとなっていますが、現在の道路環境では、走行が厳しいと思いますので、道路環境の整備も検討していく必要があります。</p> <p>ノンステップバスは、弊社でも導入が進んでおり、約7割程度まで導入率が向上していますが、連節バスについては、道路環境から整備していかないと、計画自体が絵に描いた餅になってしまうことが懸念されます。参考事例ではありますが、具体的な車種まで示されているので、市民からこのようなバスが走るようになると誤解されることも考えられます。</p>
<p>委員</p>	<p>他の都市では、乗客の乗り残しや運転手不足という課題への対応策として、連節バスを導入している事例もありますが、実際にそのような状況は水戸市内にあるのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>運転手不足は、どの事業者にも共通の課題としてあると思いますが、乗り残しについては、雨天時等に多少ある程度で、日常的に発生している状況ではないと認識しています。</p>
<p>委員</p>	<p>「共通サインシステムの導入」については、バス事業者としても問題意識はあるので、取り組んでいきたいと考えています。また、案内板についても、バス協会で設置されたもの等がありますが、古くなってきていますし、見直しを図ることも必要であると考えています。</p> <p>「バス停留所の見直し」について、複数のバス事業者が運行しているからといって、全てのバス停を別々に設置しているわけではありません。</p> <p>水戸駅から大工町までは、各社共通のバス停になっていますし、バス停が乱立</p>

委員	<p>している状況は、ある程度改善されてきていると思います。ただ、バス停は、利用者に運行時刻等の情報を提供するスペースが限られているので、分かりにくくなっていることは認識しています。</p> <p>確かに、水戸駅から大工町区間のバス停は、ある程度整理されていますが、利用者としては、バス停が乱立しているという印象を強く持っています。全体の数からすれば、少なくなっているのかもしれませんが、例えば、偕楽園や県庁周辺、場所によっては高速バスのバス停が何本か立っているところもあり、分かりにくいという印象があります。</p> <p>偶然利用したバス停が、そのような状態であれば、全体として分かりにくいという印象になってしまいますので、徹底的に改善した方がいいと思います。</p> <p>時刻表についても同じことが言えます。難しい部分ではあると思いますが、やはり、交通事業者ごとに時刻表が異なると、利用者としては、分かりにくいという印象が強くなってしまいます。行きたい場所に行くには、何時発のどのバスに乗ればいいのか分かりやすくすることに、徹底して取り組んでいくべきだと思います。</p>
委員	<p>他都市の事例を参考に、水戸市にとってどのような施策に取り組んでいくのがいいのか、また、その実現可能性はどうかといったことを検討していくことが大切だと思います。</p>
委員	<p>重点施策の「インフォメーション施設の整備」は、人を配置する案内所のイメージなのでしょうか。それとも、観光客向けの案内板等を設置するものなのでしょうか。</p>
部会長	<p>案内板の設置については、施策番号⑩の「運行情報を提供するシステムの構築」に含まれてくるものです。</p>
委員	<p>16ページに課題として、隣接市町村とのネットワークを確保することが必要であるとの記載がありますが、今後、その方法等について、この計画に記載していくのでしょうか。</p> <p>46ページに記載されている「インフォメーション施設の整備」につきましては、つくば市の電光掲示板等の事例もぜひ参考にさせていただきたいと思います。</p>
部会長	<p>隣接市町村とのネットワークについては、考えていく必要があると思いますので、事務局で検討をお願いします。</p> <p>「インフォメーション施設の整備」について、事務局で何かありますか。</p>
事務局	<p>「インフォメーション施設の整備」は、多くの人が集まる水戸駅の北口に、市民だけではなく、観光客にも分かりやすいような施設を整備したいと考えています。参考事例の盛岡市のように、有人の案内所を設置するのか、また、「運行情報を提供するシステムの構築」に掲載されているような分かりやすい案内板を設置することで十分なのか、引き続き検討していきます。</p>
部会長	<p>他にご意見等がありますでしょうか。</p> <p>ないようですので、私から話をさせていただきますと、第5章の「計画の進捗管理」は非常に大切だと思います。関係機関等との連携や推進体制等について、きちんと整理して記載していくことが重要になってきますので、事務局にはよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>また、最初の議題の「施策体系及び重点施策の事業概要」については、施策を追加していくかどうかということも含めまして、私と事務局で調整したいと考え</p>

部会長	<p>ておりますが、そのような進め方でよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしとのことですので、そのようにいたします。 本日は、長時間にわたり、ご意見をいただきありがとうございました。</p>
-----	--